4ch DMXレシーバ（CC19）取扱説明書

保管用　エイテックス株式会社

この度は、「4ch DMXレシーバ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に施工取付けを行ってください。　Ver.250926

⚠警告

- □ 本製品は DC24V 専用です。定格外の電圧を入力しないでください。発煙・発火の原因となります。
- □ **外部機器への接続を間違えない様**、十分にご注意願います。
  間違った配線をすると、**故障、発煙・発火の原因となります。**
- □ 本製品に接続する LED器具の数を守ってお使いください。
  過剰に接続された場合、故障、発煙・発火の原因となります。
- □ 屋内専用です。 直射日光の当たる場所でのご使用はできません。
  また、防水構造ではありませんので水周りでのご使用はできません。火災・感電の原因となります。
- □ 防塵構造ではありません。防水・防塵用ボックスや制御盤内へ格納してご使用ください。
- □ 強電線の近くには設置しないでください。
- □ 腐食性ガスの発生する場所では、火災・感電の原因となりますので、ご使用できません。
  例） ・ゴム（及びそれを含む加工品）やダンボールなど
  硫黄成分を含む部材が近くにある場合
  ・温泉など硫黄成分を含む雰囲気で使用する場合
- □ 濡れた手での工事は危険です。感電の原因となります。
- □ 製品に異常が発生した場合は、ただちに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。

⚠注意

- □ 施工は電源を切った状態で行ってください。
  誤って配線を短絡させた場合、故障の原因となります。
- □ 本紙に記載の適合電源と組み合わせてご使用ください。
  適合電源以外をご使用の場合、動作不良等の原因となります。
- □ 分解・改造にあたる行為が発生した場合は、保証対象外となります。
- □ 密閉空間にてご使用の場合、製品の周囲温度が-10～40℃の範囲内となるようにしてください。
- □ 事前にDMXコントローラとのマッチングテストを行ってください。

仕　様

消費電力	最大2W
入力電圧	DC24V
制御電流	4ch時：最大8.0A（2.0A×4ch）、3ch時：最大6.0A（2.0A×3ch）
サイズ	長さ 100 × 幅 100 × 高さ 40 mm（突起部除く）
重量	約220g
使用環境	屋内 -10～40℃（結露なきこと）
適合DMX コントローラ	DMX512規格に準拠したDMXコントローラ ※推奨機種は別途、弊社営業までお問い合わせください。
適合信号線	LANケーブル（RJ45コネクタ、CAT5e以上）
最大連結数	4ch時：最大128台、3ch時：最大170台 ただし、1台当り最大192W かつ1系列当り合計240Wまで
アドレス設定	自動割当式 ※詳細は系列図参照
チャンネル設定	4チャンネル、または3チャンネル（キー操作で設定可能）
備考	本製品単体で調光することができます。 DMXコントローラを使用する場合には、事前にマッチングテストを行ってください。

適合電源装置（24V）

メーカー：MEANWELL		メーカー：OSRAM	
60W	HLG-60H-24	30W	OT30/100-242/24 DIM P
100W	HLG-100H-24	60W	OT60/100-242/24 DIM P
150W	HLG-150H-24	90W	OT90/100-242/24 DIM P
240W	HLG-240H-24	150W	OT150/100-242/24 DIM P
320W	HLG-320H-24	300W	OT300/100-242/24 DIM P

※電源装置はCC19および灯具の消費電力を加味して選定ください。
※OSRAM電源の調光信号線は使用しません。絶縁、防水処理を行ってください。

適合灯具

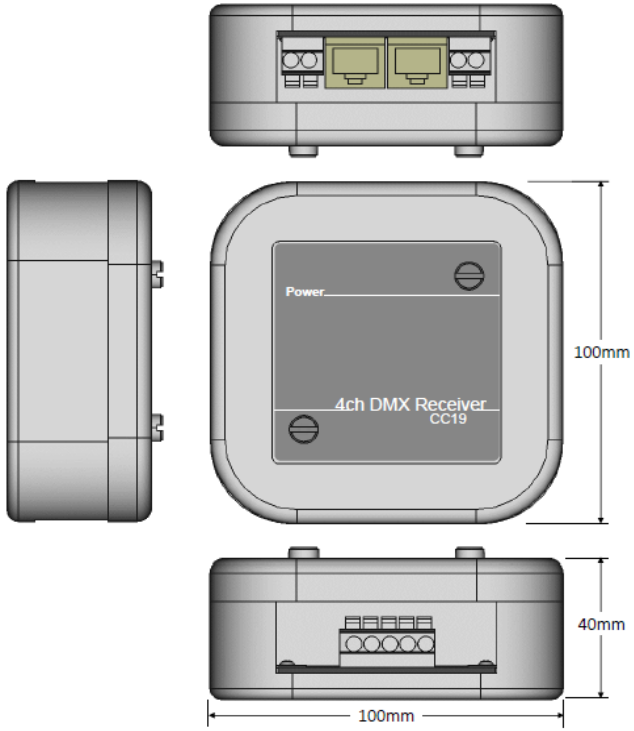
［4チャンネル］

品名	品番	消費電力	接続可能な製品長
フルカラーテープライト(RGBW)	TL10-090AMxxK	15W/m	10m
フルカラーテープライトディフューザー(RGBW)	TL10-090DMxxK	15W/m	10m

［3チャンネル］

品名	品番	消費電力	接続可能な製品長
フルカラーテープライト(RGB)	TL10-090AM	10W/m	10m
フルカラーテープライトディフューザー(RGB)	TL10-090DM	10W/m	10m
シリコンライトαディフューザーフルカラー	GLD-F	10W/m	10m
シリコンライトαフルカラー	GL-F	10W/m	10m

寸法・外観



メンテナンスについて

必ず電源を切った状態で行ってください。
埃や汚れを除去する際には、中性洗剤溶液を含ませた軟らかい布等で拭き上げてください。

保　証

本製品の保証期間は納入後１年間です。

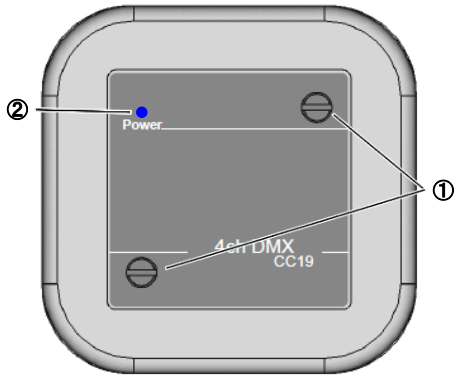
4ch DMXレシーバ（CC19）取扱説明書

保管用　エイテックス株式会社

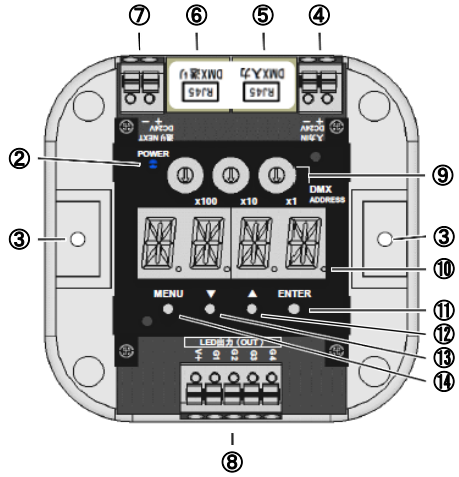
この度は、「4ch DMXレシーバ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に施工取付けを行ってください。　Ver.250926

各部の名称と説明

【ケースカバーを付けた状態】



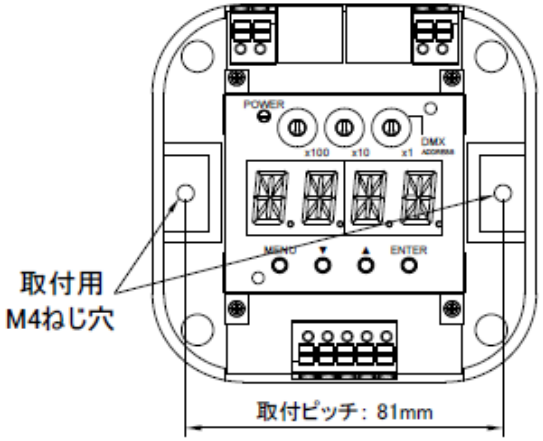
【ケースカバーを外した状態】



① ケースカバー取付ネジ　… ケースカバーを外す場合に緩めます。
② 電源LED　… 電源が入っているときに点灯／点滅します。
動作状態により点灯パターンが異なります。（「操作方法」参照）
③ 本体取付ネジ穴　… 本体を取り付ける場合に使用します。（「取付方法」参照）
④ DC24V電源入力端子　… DC24V電源の＋／－端子を接続します。
⑤ DMX信号入力コネクタ　… DMX信号入力ケーブルを接続します。
⑥ DMX信号送りコネクタ　… DMX信号を次のCC19に渡す場合、次のCC19のDMX信号入力コネクタに接続します。
⑦ DC24V電源送り端子　… DC24V電源を次のCC19に渡す場合、次のCC19のDC24V電源入力端子に接続します。
⑧ LED出力端子　… フルカラーLED灯具に接続します。
⑨ DMXアドレス設定スイッチ　… DMXのアドレスを設定します。（「操作方法」参照）
⑩ 表示器　… DMX情報、メッセージ等を表示します。（「操作方法」参照）
⑪ [MENU]キー　… メニューモードに入ったり、抜けたりする場合に使用します。
⑫ [▼]キー　… メニューモードで前項目を選択したり、数値を減少する場合に使用します。
⑬ [▲]キー　… メニューモードで次項目を選択したり、数値を増加する場合に使用します。
⑭ [ENTER]キー　… メニューモードで表示されている項目を決定する場合に使用します。

取付方法

1. ケースカバー取付ネジ（2本）を外してケースカバーを外す。
2. 本体取付ネジ穴を使用して、M4サイズのネジ（2本）で取付面に固定する。
※取付用のM4ネジは付属されていません。取付部材質に適したM4ネジ（2本）を準備してください。



お願い

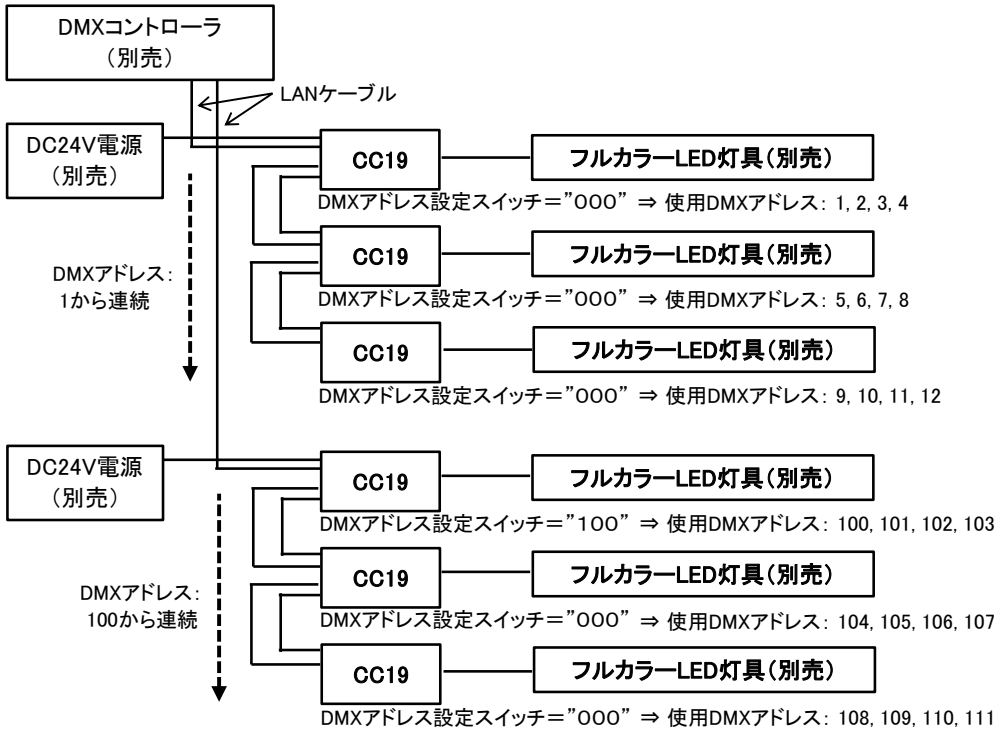
- 電源装置と共に点検可能な場所に設置してください。
- 本器は防塵仕様ではありません。天井や壁面に取り付ける場合、必ず防塵ボックス内に格納してください。
- 平らな取付面にM4サイズのネジ（2本）で固定してください。
- 周囲温度は -10 ～ 40℃ の範囲でご使用ください。

4ch DMXレシーバ（CC19）取扱説明書

保管用　エイテックス株式会社

この度は、「4ch DMXレシーバ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に施工取付けを行ってください。　Ver.250926

系統図　（例）



お知らせ

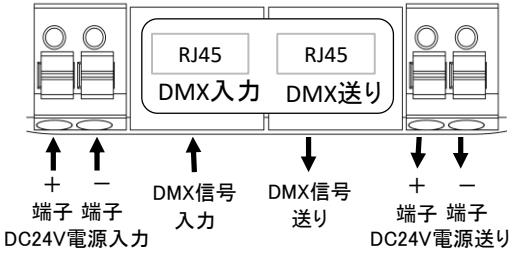
- 上記の系統図は初期設定（4チャンネル）の場合です。
  DMX設定でチャンネル数・データ出力方式を変更すると使用アドレスが変わります。
- 最大送り連結数は、以下のようになります。
  128台まで（4チャンネル時）、170台まで（3チャンネル時）

お願い

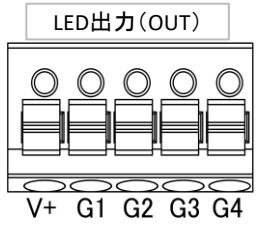
- DC24V電源は、CC19および接続するフルカラーLED灯具の消費電力を供給できる出力容量を選定してください。

接続方法

■ 電源およびDMX信号の接続



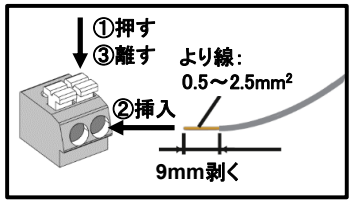
■ LED灯具の接続



ケーブル色	白	赤	緑	青	黄
（発光色）		（赤）	（緑）	（青）	（白）

- 推奨ケーブル
  電源/LED灯具 … VCTFケーブル
  DMX信号 … LANケーブル（CAT5e以上）
- 電源送りは 10A（240W）まで可能です。
  過接続は故障の原因となります。
- DMX信号ケーブル（LANケーブル）は
  合計400m以内で使用ください。

お願い



- DC24V電源およびLED灯具のケーブルは、より線（0.5～2.5mm²）を使用して、右図のように接続してください。
  ※DC24V電源の＋－端子ボタンを同時に押す場合は、刃幅6mm以上のマイナスドライバを使用してください。
  プラスドライバは使用しないでください。端子が破損する恐れがあります。
- DMX信号ケーブルを接続する場合には、保護キャップを外してください。
- DMX信号線は、LANケーブル（RJ45コネクタ／CAT5e以上）を使用ください。
  ※DMX信号線としてLANケーブルを使用しますが、ネットワーク機器ではありませんので、ネットワークルータやハブ等には接続しないでください。動作不良の原因となります。
  ※DMX信号用のRJ45コネクタのピンは以下のようになっています。
  - 1番ピン：Data −、2番ピン：Data +、3番ピン：Data Link Common（GND）

4ch DMXレシーバ（CC19）取扱説明書

保管用　エイテックス株式会社

この度は、「4ch DMXレシーバ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に施工取付けを行ってください。　Ver.250926

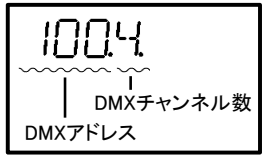
操作方法

■ 動作状態

状態	電源LED	表示	内容
初期化中	点灯	「CC19」 製品バージョン	電源投入後、LED灯具の点灯確認を行い、約8秒後に待機状態になります。
待機中	点灯	アドレス（3桁） チャンネル数（1桁）	DMX信号入力およびキー操作を行うことができます。
DMX信号 受信中	0.3秒周期点滅	アドレス（3桁） チャンネル数（1桁）	DMX信号を受信してLED灯具を制御しています。
ショー実行中	1秒周期点滅	ショーメッセージ	ショーモードでセルフ点灯を実行しています。

お知らせ

・待機中／DMX信号受信中は「アドレス（3桁）．チャンネル数（1桁）」が表示されます。
　例）アドレス＝100、チャンネル数＝4chの場合には、
　「100.4」が表示されます。
　この場合は以下のようにLED灯具に出力します。
　　G1出力＝100ch、G2出力＝101ch、
　　G3出力＝102ch、G4出力＝103ch



・DMX信号受信中に[ENTER]キーを押すと、各チャンネルの受信データを表示することができます。
　※「チャンネル番号（1桁）．受信データ（3桁）」が表示されます。表示中に再度[ENTER]キーを押すと、次のチャンネルの受信データが表示されます。
・約2分間キーが操作されないと表示がオフになります。
　表示をオンする場合には、どれかのキーを押してください。

■ DMXアドレス設定

待機状態でDMXアドレス設定スイッチ（3桁）をマイナスドライバ等で回してDMXアドレスを設定します。

お知らせ

・DMXアドレスは 1～512 まで設定することができます。
・DMXアドレス設定スイッチが ”OOO” の場合には、DMXアドレスは「1」となります。

■ メニュー操作

[MENU]（メニュー）、[▼]（ダウン）、[▲]（アップ）および[ENTER]（実行）の4つのキーで表示を確認しながら、以下のメニュー操作を行うことができます。

・DMXモード設定　… DMX信号の入出力に関する設定を行います。
・ショーモード設定　… セルフ点灯の実行および設定を行います。
　ショーモードを使用するとDMXコントローラなしでLED灯具を点灯させることができます。
・リセットモード　… 設定を初期設定状態にリセット（初期化）します。

お知らせ

・待機状態で[MENU]キーを押してメニューを表示し、[▼]／[▲]キーで項目を選択し、[ENTER]キーで決定します。選択を解除する場合には[MENU]キーを押します。
・DMX信号受信中はメニュー操作を行うことはできません。メニュー操作を行う場合は、DMXコントローラのDMX信号を停止するか、DMX信号入力コネクタのケーブルを外してください。

4ch DMXレシーバ（CC19）取扱説明書

保管用　エイテックス株式会社

この度は、「4ch DMXレシーバ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に施工取付けを行ってください。　Ver.250926

DMXモード操作

■ DMXモードのメニュー項目

メニュー1	メニュー2	メニュー3	設定内容
DMX MODE	CH. SET	……	使用するチャンネル数を設定します。
		CH. 3	[DMXチャンネル数: 3チャンネル(3ch)] 3チャンネル使用します。 DMXアドレス＝1の場合、LED灯具出力は以下のようになります。 G1:1ch(アドレス1/R)、G2:2ch(アドレス2/G)、 G3:3ch(アドレス3/B)、G4:出力停止
		CH. 4	[DMXチャンネル数: 4チャンネル(4ch)] (初期設定) 4チャンネル使用します。 DMXアドレス＝1の場合、LED灯具出力は以下のようになります。 G1:1ch(アドレス1/R)、G2:2ch(アドレス2/G)、 G3:3ch(アドレス3/B)、G4:4ch(アドレス4/W)
	S.OUT SET	……	DMX送りに接続された機器へのDMXデータ出力方式を設定します。
		AUTO S.OUT	[DMX出力モード: オート出力] DMX送りに接続された機器のDMXアドレスを自動で設定するようにDMXデータを出力します。 例) DMXアドレス＝100／4チャンネルの場合、 本機が100, 101, 102, 103ch、 DMX送りに接続された機器は104chからとなります。 ※DMXアドレスを連続にする場合は、DMX送りに接続された機器のDMXアドレス設定スイッチは "OOO" に設定してください。
		THRU S.OUT	[DMX出力モード: スルー出力] (初期設定) 入力されたDMXデータをそのまま出力します。 ※送りに接続された機器のDMXアドレスは個別に設定する必要があります。

お知らせ

・DMXアドレス設定スイッチが "OOO" の場合には、
DMXアドレス＝1、DMX出力モード＝オート出力になります。
DMXアドレス＝1でDMX出力モード＝スルー出力にするには、
DMXアドレス設定スイッチを "OO1"に設定してください。

ショーモード操作

■ ショーモードのメニュー項目

メニュー1	メニュー2	メニュー3	設定内容
SHOW MODE	1.FIX	……	固定色でセルフ点灯します。
		R.xxx	赤の濃度を 0～255 で設定します。
		G.xxx	緑の濃度を 0～255 で設定します。
		B.xxx	青の濃度を 0～255 で設定します。
		W.xxx	白の濃度を 0～255 で設定します。
		LOAD	登録されているC1(色メモリ1)／C2(色メモリ2)を読込みます。
		SAVE	現在の色をC1(色メモリ1)／C2(色メモリ2)に登録します。
	2.2CL	……	2色変化でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
		1.xxx	1番目の色を以下より選択し設定します。 OFF(消灯)／RED(赤)／GRN(緑)／YEL(黄)／BLU(青)／ MAG(マゼンタ)／CYA(シアン)／PER(パール)／ C1(色メモリ1)／C2(色メモリ2)
		2.xxx	2番目の色を選択し設定します。(選択可能色は1番目の色と同じ)
	3.7CL	……	7色変化でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
	4.7+W	……	7色変化＋白でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
		W.xxx	白の濃度を 0～255 で設定します。
	5.CHS	……	チェーシング(赤→緑→青)でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
	6.FLS	……	フラッシュでセルフ点灯します。
		S.xxx	フラッシュスピードを 0.1～1.0 秒で設定します。
		C.xxx	色を以下より選択し設定します。 IND(藍)／RED(赤)／GRE(緑)／YEL(黄)／ BLU(青)／MAG(マゼンタ)／CYA(シアン)／PER(パール)／ C1(色メモリ1)／C2(色メモリ2)

お知らせ

・ショーモード動作中に電源を切断すると、次に電源を入れた時に自動的に同じショーモードで動作しますので、電源投入時に毎回同じショーモードで動作させることができます。

4ch DMXレシーバ（CC19）取扱説明書

保管用　エイテックス株式会社

この度は、「4ch DMXレシーバ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に施工取付けを行ってください。　Ver.250926

ショーモード操作

■ ショーモードの操作例

ショーモードで色を登録し、2色変化で登録した色を30秒周期で変化させるようにする場合の操作手順を以下に説明します。

- 色メモリ1 ← 曙色（R:241/G:144/B:114）、W:127を登録
- 色メモリ2 ← 紺碧（R:0/G:123/B:187）、W:152を登録

お知らせ
- 色のRGB値はインターネットなどで調べることができます。
- RGB色に白（W）を加えることで色をマイルド（淡く）にすることができます。

手順	操作	表示
1	待機状態で[MENU]キーを押す。	MENU
2	[▼]／[▲]キーを押して「SHOW/MODE」を選択し、[ENTER]キーを押す。	1FIX
3	「1.FIX/SHOW」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。 ⇒「1.FIX」表示が点滅し、LED灯具が固定色でセルフ点灯します。	1FIX （点滅）
4	[ENTER]キーを押して、固定色設定メニューを表示する。	R255
5	「R.xxx/CHG 」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。	R255 （数値点滅）
6	「R.xxx」の数値が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して数値を241に設定し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ R（赤）が241に設定され、固定色設定メニューに戻ります。	R241
7	[▼]／[▲]キーを押して「G.xxx/CHG 」を選択し[ENTER]キーを押して、R（赤）と同じ手順でG（緑）を144に設定する。	G.144
8	[▼]／[▲]キーを押して「B.xxx/CHG 」を選択し[ENTER]キーを押して、R（赤）と同じ手順でB（青）を114に設定する。	B.114
9	[▼]／[▲]キーを押して「W.xxx/CHG 」を選択し[ENTER]キーを押して、R（赤）と同じ手順でW（白）を127に設定する。	W.127
10	[▼]／[▲]キーを押して「SAVE/COLR」を選択し、[ENTER]キーを押す。	C1
11	「C1 /SAVE」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 現在の色が色メモリ1に登録されます。	SAVE
12	手順5～11と同じ手順で、R（赤）:0, G（緑）:123, B（青）:187, W（白）:152に設定し、色メモリ2に登録する。	SAVE
13	[MENU]キーを数回押して、待機状態に戻る。	14
14	[MENU]キーを押し、[▼]／[▲]キーを押して「SHOW/MODE」を選択し、[ENTER]キーを押す。	1FIX
15	[▼]／[▲]キーを押して「2.2CL/SHOW」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒「2.2CL」表示が点滅し、LED灯具が2色変化でセルフ点灯します。	22CL （点滅）
16	[ENTER]キーを押して、2色変化設定メニューを表示する。	S. 10
17	「S.xxx/CHG 」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。	S. 10 （数値点滅）
18	「S.xxx」の数値が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して数値を30に設定し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 変化スピードが30秒に設定され、2色変化設定メニューに戻ります。	S. 30
19	[▼]／[▲]キーを押して「1.xxx/CHG 」を選択し、[ENTER]キーを押す。	1OFF （色名点滅）
20	20.「1.xxx」の色名称が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して「1.C1 」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 1番目の色が色メモリ1に設定され、2色変化設定メニューに戻ります。	1C 1
21	[▼]／[▲]キーを押して「2.xxx/CHG 」を選択し、[ENTER]キーを押す。	2RED （色名点滅）
22	「2.xxx」の色名称が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して「2.C2 」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 2番目の色が色メモリ2に設定され、2色変化設定メニューに戻ります。	2C2

以上の手順で、色メモリ1に登録した曙色と色メモリ2に登録した紺碧を30秒周期で変化するショーモードを設定し動作させることができます。

このショーモード動作中に電源を切断すると、次に電源を入れた時に自動的に同じショーモードで動作します。

リセット（初期化）モード操作

設定を初期設定状態にリセット（初期化）します。

手順	操作	表示
1	待機状態で[MENU]キーを押す。	MENU
2	[▼]／[▲]キーを押して「RST /MODE」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒「RST?」表示が点滅します。	RSTP （点滅）
3	リセットする場合には、[ENTER]キーを押す。 ⇒ リセット（初期化）が実行され、待機状態に戻ります。 ※リセットを中断する場合には、[MENU]キーを押す。	14